

令和5（2023）年度 資源評価調査状況報告書（新規拡大種）

タチウオ太平洋中・南部

対象水域	太平洋中・南部	参画機関名	水産研究・教育機構 水産資源研究所 底魚資源部、同 浮魚資源部、千葉県水産総合研究センター、神奈川県水産技術センター、静岡県水産・海洋技術研究所、三重県水産研究所、和歌山県水産試験場、徳島県立農林水産総合技術支援センター水産研究課、高知県水産試験場、愛媛県水産研究センター、大分県農林水産研究指導センター水産研究部
------	---------	-------	---

(1) 調査の概要

- ・機構は卵稚仔調査、漁場別漁獲状況調査を実施
- ・各都県は漁業情報収集調査、生物情報収集調査、卵稚仔調査を実施
- ・本年度は資源評価調査報告書の作成は行わず、漁獲統計等の更新および関連情報の収集を実施

(2) データ収集状況

- ・機構では、1978～2022年の卵稚仔調査結果および太平洋中部・南部沖合底びき網漁業漁場別漁獲統計年報による1973～2022年の漁場別の漁獲量と努力量（網数）を取りまとめ済み
2023年以降の同様のデータを収集中
- ・千葉県では、2000～2023年10月の地区別の年間漁獲量、および2017～2023年10月の卵稚仔データを収集済み
2023年11月以降の同様のデータを収集中
- ・神奈川県では、標本漁協における2012～2023年9月の月別漁獲量、および2017～2023年10月の卵稚仔データを収集済み
2023年10月以降の同様のデータを収集中
- ・静岡県では、1990～2023年10月の地区別と大型定置網の漁獲量、および2012～2023年10月の卵稚仔データを収集済み
2023年11月以降の同様のデータを収集中
- ・三重県では、大型定置網における1972～2022漁期年（2023年10月まで）の漁獲量と2004～2023年の月別漁獲量、標本漁協における2011～2023年6月の月別漁業種別漁獲量と一部についての努力量、および2019～2023年10月の卵稚仔データを収集済み
2023年11月以降の同様のデータを収集中
- ・和歌山県では、標本漁協（小底）における1980～2023年9月の月別銘柄別漁獲量、および1978～2023年10月の卵稚仔データを収集済み

2023年10月以降の同様のデータを収集中

- ・徳島県では、標本漁協における2005～2023年10月の月別漁業種別漁獲量と努力量、および1978～2023年10月の卵稚仔データを収集済み

2023年11月以降の同様のデータを収集中

- ・高知県では、1そうびき沖合底びき網漁業による土佐沖の2021年12月までの月別の漁獲量と努力量、標本漁協（定置網）における2009～2022年の月別漁獲量、2019～2023年7月の精密測定データ、および1978～2023年10月の卵稚仔データを収集済み
標本漁協（定置網）における月別漁獲量を除いて、2022年以降の同様のデータを収集中

- ・愛媛県では、主要港における2004～2023年11月の漁業種別（一部銘柄別）漁獲量と精密測定データ、および1978～2023年10月の卵稚仔データを収集済み

2023年12月以降の同様のデータを収集中

- ・大分県では、大分県漁協における2023年9月までの月別漁業種別漁獲量、2023年11月までの精密測定データ、および1978～2023年10月の卵稚仔データを収集済み

2023年10月以降の同様のデータを収集中

(3) 生物学的特性

(1) 分布・回遊： 令和3年度資源評価調査報告書を参照

(2) 年齢・成長： 令和3年度資源評価調査報告書を参照

(3) 成熟・産卵： 令和3年度資源評価調査報告書を参照

(4) 被捕食関係： 令和3年度資源評価調査報告書を参照

(https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2021/trends_2021_14.pdf、2023年12月閲覧)

(4) 備考

- ・資源評価調査報告書については令和3年度に公表済み (https://abchan.fra.go.jp/wpt/wp-content/uploads/2021/trends_2021_14.pdf、2023年12月閲覧)、令和6年度に更新予定